

甲南女子大学研究紀要第四十号目次

(文学・文化編)

平安和文における地の文の係り結び ……………	西田隆政	1
——源氏物語若菜上巻を資料として——		
自己研修型教師の養成を目指した実習指導 ……………	松崎千香子	9
——自己開発能力の養成に向けて——		
相的意味を表す <i>away, on</i> と句動詞 ……………	岸野英治	21
O'Neill Glossary 作成の試み ……………	高山吉張	31
<i>Hit</i> 動詞の交替形とその意味的基盤について ……………	梅原大輔	53
<i>have</i> + 目的語／補文構文のスキーマ的意味 ……………	月足亜由美	61
アーサーと夢 ……………	成富紀子	71
——どうしてグロリアーナと出会えないのか——		
Charles BALLY のモダリティ理論 (その1) ……………	甲斐基文	79
‘Volitionality’ と ‘Responsibility’ ……………	湯浅章子	85
——インドネシア語における3種の受動表現 ‘di-’ ‘ter-’ ‘ke-an’——		
現代日本の文芸関係者のもつ図書館観の一断面 ……………	佐藤毅彦	93
——雑誌『図書館の学校』巻頭エッセイの分析 図書館はどうみられてきたか・5——		
社会の秩序と進歩のための教養 ……………	遠山堯	111
アスペクトの観点からみた『袖珍 英和節用集』の動詞分類 ……	呂麗敏	121
日光・二荒山考 ……………	神野富一	(1)
——名義を中心に——		
絵入都々逸本・翻刻 ……………	菊池真一	(9)
上山草人年譜稿 (四) ……………	細江光	(37)
——谷崎潤一郎との交友を中心に——		
大坂画壇の展開と狩野派 ……………	木村重圭	(65)
——森狙仙筆 墨馬図をめぐって——		
研究活動報告……………		129